

キャラクター名
一ヶ谷 結乃 (いちがや ゆの)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	死	衝動	恐怖	初期侵食率	47	%
出自	安定した家庭	経験	裏切られた	邂逅	保護者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	8		交渉		
回避	1		知覚	2		意志	4	1	調達	2	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	3		情報:UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
紅桜の指環 (思い出の一品)	
コネ: 噂好きの友人	
エンブレム: スティールマインド	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
奇妙な隣人	P	N		
トウヤ	P 執着	N 恐怖		
一ヶ谷 討夜	P 純愛	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	シナリオ	回復
効果:	判定のダイスの目を一つ10に変更する。1回の判定につき、1回使用可能。							
妖精の輪	3	4	オート	至近	自身	自動	シナリオ	回復
効果:	妖精の手を1回の判定につき追加でもう一度使用出来る。1回の判定につき1度使用可能。							
原初の赤: サイレンの魔女	5	5+1	メジャー	視界	シーン選択	RC	-	
効果:	攻撃力: +[LV*3]の射撃攻撃、装甲無視。コンセントレイトの組み合わせ不可。							
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	オーヴァードに1点でもダメージを与えたときに宣言。シーン中、ウロボロスのエフェクトを組み合わせた判定のダイス+[LV*2]個							
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	自身に暴走付与&ラウンド中の攻撃力+[LV*3]							
極限暴走	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	オーヴァードに1点でもダメージを与えたときに使えるエフェクトを自身が暴走した際にも使用可能にする。							
オリジン: レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン中、精神の判定の達成値+[LV*2]							
支配の領域	3	6	オート	視界	単体	自動	シナリオ	回復
効果:	対象の判定の出目を一つ1にする。1回の判定につき1回使用可能							
絶対支配	3	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	支配の領域で操作するダイスの数を[LV+1]個にする							
時の棺	1	10+2	オート	視界	単体	自動	100%	シナリオ
効果:	判定直前に宣言。判定を失敗させる。							
ラストアクション	1	5+2	オート	至近	自身	自動	100%	シナリオ
効果:	戦闘不能になった瞬間にメインプロセスを行う							
原初の黄: 加速装置	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	ラウンド間の行動値+[LV*4]							
原初の黒: 魔神の心臓	3	4+2	メジャー	-	-	-	100%	
効果:	命中時ラウンド間判定ダイス-[LV*3]個。マイナーで解除可能。							

UGNで両親がレネゲイドの研究を行っていた家に生まれた一人娘。その関係でチルドレンを家で預かることもありチルドレンと仲良かった。彼女自身一度レネゲイド研究における事故で一度死んでオーヴァードに目覚めていた。その事故で母を失っている。その後はレネゲイドの危険性を身をもって学ぶためにチルドレンとともに訓練を受けていたりもする。

自分もこのままUGNに入ってチルドレンとともに任務を受けながら父親の手伝いをするんだろうなぁと漠然と考えていた。・・・コードウェル博士の起こしたあの事件が起こるまでは。あの事件の直後、父は研究成果とともに姿を消した。何故かはわからない。あの事故で母が亡くなってから様子が少しおかしくなっていたことを考えるとそれが原因なのかもしれない。・・・けど本当にそれが原因なのかは分からない。家族なのに・・・だ。それから少し情緒不安定だった時期を父の友人だった霧谷雄吾に面倒を見てもらっていた。そのため霧谷には特になついている。

何故父は姿を消したのか、何故何も言ってくれなかったのかは分からない。だからいつか必ず父にその真意を問いたです。彼女はその思いを胸に今を生きている。

普段は普通の子高生(かなり頭の悪い)で周囲からアホの子扱いを受けている。昔からヒーローに憧れていたが自分に発現した能力が直接誰かを助けられるものではないと知り落ち込んだ時期もあったがそれなら誰かを助ける人(ヒーロー)の背中を押してあげられる人になると自身の支援能力に磨きをかけるべく日々訓練をしている。

能力は領域内の大気を操って味方を助けるというもの。また人の聞こえない領域の音波でレネゲイドウィルスを活活性化させるということもできる。また能力行使時に目が赤くなる不思議な体質持ちである。

「世界を嫌にならないで?きっと皆幸せになれるから!」

①「愚者の残響 (オルフェウスハーブ) 」

